

市報 やまぐち

2024

6/1

June

No.436



特集 梅雨到来！今できること 2

■ 市政トピックス 4

■ 令和6年春の叙勲および第42回危険業務従事者叙勲受章者 5

■ 県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」 6

■ やまぐちの魅力再発見 Rediscover Yamaguchi! 6

■ 野菜を使った2つの食材でできるお弁当のおかず 7

■ 新本庁舎棟建設トピックス 8

山口市防災メール
 本市が発令した避難情報や気象警報などを配信します。登録方法は以下のとおりです。
 ① yamaguchi@jijo.bosai.info へ空メール
 ② 返信メールから登録画面を開いて入力
 (迷惑メールの設定を確認してください)

山口市 LINE 公式アカウント
 本市が発令した避難情報や気象警報などを配信します(設定が必要です)。

 ◀ 友だち追加はこちら

山口市固定電話 PUSH サービス
 携帯電話をお持ちでない方に、音声による防災情報を固定電話でも配信しています。事前に防災危機管理課(☎083-934-2723)への申し込みが必要です。

防災危機管理課 公式 X (旧 Twitter)
 本市が発令した避難情報や気象警報などを配信します。山口市防災危機管理課のアカウント (@city_yamaguchi) のフォローをお願いします。

防災情報の提供
 本市では、メールや SNS (ソーシャルネットワークキングサービス) 等、さまざまな方法で気象情報や防災情報を発信しています。情報収集の手段はどのようなのがあるのか、事前に把握しておくことが大切です。

令和6年5月始動
山口市防災ポータル
 気象情報や河川の水位などを確認するウェブサイトはたくさんありますが、それぞれ検索して情報収集するのは、時間も手間もかかります。その悩みを解決してくれるのが、**山口市防災ポータル**です。
 このサイトでは、気象情報や地震情報をはじめ、避難情報や開設した避難所など、本市の防災に関するさまざまな情報を集約しています。まさしく山口市の防災情報の入口(ポータル)となるサイトですので、ぜひご利用ください。ご利用は、右の二次元コードや、山口市 LINE 公式アカウントの「防災」→「防災ポータル」から閲覧できるほか、「山口市 防災ポータル」で検索してください。



避難所情報

避難所名	開設状況	所在地	避難世帯数	避難人数
小幡地域交流センター	開設	山口市下小幡2519		
大内地域交流センター	開設	山口市大内矢田北1-10-11		
仁保地域交流センター	開設	山口市仁保中郷1041		

※赤字部分は24時間内に発表された情報です。

Web ハザードマップ

Web ハザードマップでは、次の災害リスク等を選択して確認ができます。

- 避難場所
- 洪水、津波、高潮、ため池の浸水想定区域
- 土砂災害の警戒区域

ウェブ版の特徴として、各種観測値等の最新状況が確認できます。

- 雨量・河川水位
- ダム諸量
- 大雨、洪水の危険度分布
- 降水短時間予報

その他関連サイトリンク集などを掲載しています。
 ※山口市防災ポータルの開始にともない、山口市防災気象情報のサイトは廃止しました。

**梅雨到来！
今できること**



6月といえば梅雨の季節。近年では、毎年のように「数十年に一度」といわれるような豪雨が全国各地で発生しています。昨年の7月1日未明には、本市においても線状降水帯が発生し、内水氾濫による浸水被害が生じました。今回の特集では、平時や災害時における情報収集の方法や、今年度から新たに市が運用を開始した取り組みを中心に紹介します。

自分自身や家族の安全を守るために、今から準備をしましょう。

問 防災危機管理課 ☎083・934・2723

**活用できていますか？
山口市防災ガイドブック**

保存版 いつでも目の届く場所に置いておきましょう。

備えて安心 山口市 防災ガイドブック

山口市防災ガイドブックには、浸水被害や土砂災害が発生する恐れの高い区域を着色した地図(ハザードマップ)を掲載しています。他にも、避難場所や災害への備えについても記載しています。あらかじめ、避難経路の確認や非常持ち出し品の準備をしておきましょう。

また、昨年7月に山口市防災ガイドブックの「津波・高潮編」を更新しました。豪雨災害だけでなく、台風や地震が起きた場合も想定して、事前に備えをしておきましょう。

なお、ハザードマップ等はウェブサイトでご覧いただけます。

▲各総合支所や各地域交流センターで配布しています。

**安全を守る取り組み
防災・減災対策の加速化**

河川浚渫の推進

河川氾濫等の浸水被害を軽減するために、市が管理を行う河川(準用河川・普通河川)のうち、危険度の高い箇所について、川底の土砂を取り除く、河川浚渫工事を集中的に行います。

排水ポンプの配備

内水氾濫等による浸水被害の軽減を図るために、既存の排水ポンプ車等の対応に加え、新たに移動式の排水ポンプ設備を4台導入しました。

また、毎分15トンの排水能力を有しており、一般的な25メートルプールの水を約20分で排水することが可能です。

▲排水ポンプ 試運転の様子





ウェブサイトでも公開中

小郡図書館 入館者200万人を達成

平成20年11月3日に開館した現在の山口市立小郡図書館の入館者数が、4月20日(土)に200万人に到達しました。



▲左から杉山小郡図書館長、鉢の子代表の田澤さん、間田さんご家族、大井中央図書館長

200万人目は、ご家族で来館された市内小郡在住の間田公子さん、真人さん、小春さん、小夏さんでした。間田さんご家族へ山口市立中央図書館の大井館長から記念品を贈呈し、小郡図書館友の会「鉢の子」代表の田澤さんからは花束が贈呈されました。

「狐の足あと」入館者100万人を達成
平成27年3月22日に開館した湯田温泉観光回遊拠点施設「狐の足あと」の入館者数が、4月25日(木)に100万人に到達しました。

きっかけで図書館が好きになった。200万人目になったことを学校で友達にも話したい。これからも図書館に来たい」と話されました。小郡図書館の杉山館長は「これまで多くの方にご利用いただき感謝しています。これからも蔵書、資料の充実やイベント等の開催を通じて地域の皆さんに親しんでいただけたら書館にしていきたい」と述べました。



▲左から市長、巴さん、湯田温泉マスコットガール 湯田ゆう子、堀口さん、山本館長

を知り、訪れたいと思っていました」と話され、堀口さんは「山口市はとても素敵なまちで、歴史のある街並みにも魅力を感じ、また訪れたいなりました」と話されました。

市長は「来年3月の開館10周年に先立って、入館者100万人を達成できたことをうれしく思います。湯田温泉、そして山口市をゆっくりと楽しんでください」と感謝の気持ちを伝えました。

「狐の足あと」では、今後も足湯や、山口市の素材を生かしたカフェメニューの提供、館内でのさまざまな展示等を通じて、本市を訪れた皆さんに、湯田温泉のみならず、市内に数多くある魅力的な観光資源や地域資源などの情報を積極的に発信し、観光客等の回遊を促す取り組みを進めていきます。



沿線では、多くの方がデゴイチとその乗客をお迎えしました。

表紙の写真は、5月3日(金・祝)に行われた「Sしやまぐち号運転再開記念出発式」の様子です。不具合により運転を取りやめていたSしやまぐち号が、2年ぶりに運転を再開しました。デゴイチ(D51形蒸気機関車の通称)がホームに入ってくると、鉄道ファンからの「おかえりー」の歓声に包まれました。

JR新山口駅から湯田温泉や国宝瑠璃光寺五重塔、長門峡など本市に点在する魅力の一つの線が結ぶ山口線を走るSしやまぐち号。沿線では、地域の皆さんが温かいお手振りでお迎えされ、乗客の皆さんは、こつした地域の方々との心通ふれあいの時間を楽しんでおられました。

人と地域、人と人、過去と現在を結ぶSしやまぐち号のある風景を未来に繋いでいきたいですね。

☎ 広報広聴課 ☎ 083・934・2753

令和6年春の叙勲および第42回危険業務従事者叙勲受章者

春の叙勲および危険業務従事者叙勲を、市内の28の方が受章されました。受章された方は次の通りです。※()内は功績、年齢、主要経歴(敬称略)

☎ 総務課 ☎ 083-934-2908

- 旭日小綬章** 渡邊純忠 (地方自治功労79元山口市長)
- 旭日双光章** 藏成幹也 (地方自治功労79元山口市議会議員)
- 瑞宝中綬章** 渡邊満幸 (法務行政事務功労71元大阪矯正管区長)
- 瑞宝小綬章** 池内英之 (地方自治功労70元山口県総務部長) / 岡本栄 (税務行政事務功労70元広島東税務署長) / 門田栄司 (地方自治功労71元山口県環境生活部長) / 松本昌之 (海上保安功労71元海上保安庁交通部航路標識測定船つしま船長)
- 瑞宝双光章** 阿部檀 (労働行政事務功労85元下関公共職業安定所長) / 大西五郎 (気象業務功労73元福岡管区気象台技術部地震火山課長) / 岡本哲一 (教育功労70元公立中学校長) / 重富寛 (警察功労83元山口県事務吏員) / 猪上晃 (防衛功労61元1等陸尉) / 小倉憲文 (警察功労74元山口県警部) / 工藤雅隆 (防衛功労61元2等海佐) / 玉川武 (防衛功労61元2等陸佐) / 福井俊寛 (防衛功労61元3等陸佐) / 藤井文雄 (警察功労74元警視正)
- 瑞宝単光章** 阿武賢一 (消防功労74元山口市消防団分団長) / 武田みどり (児童福祉功労67元大海保育園主任保育士) / 田中政昭 (消防功労81元山口市消防団副団長) / 有田能成 (警察功労74元山口県警部補) / 酒井孝一 (防衛功労63元3等空尉) / 白石上 (防衛功労64元3等空尉) / 田中直文 (警察功労74元山口県警視) / 橋本緑也 (矯正業務功労66元法務事務官) / 村藤利男 (警察功労74元山口県警部補) / 安永米 (警察功労74元山口県警部補) / 横井俊公 (防衛功労61元3等空尉)

令和7年4月1日採用

山口市職員採用試験

「ずっと元気な山口」の実現に向けて、私たちと一緒に働きませんか。

1次試験 7月14日(日)

- ◆場所 山口総合支所(亀山町2-1)
- ◆申込方法 右の二次元コードから電子申請



受付期間 6月14日(金)まで
問い合わせ 職員課 ☎ 083-934-2727

※受験資格等、詳細はウェブサイトでご確認ください。

山口市 職員採用

検索

試験職種	採用予定人数	受験資格
行政	18人程度	平成7年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者で、学校教育法に規定する大学(短期大学を除く。)又はこれと同等と認められる学校を卒業した者、若しくは令和7年3月末日までに卒業する見込みの者
土木	若干名	平成2年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者で、学校教育法に規定する大学・短期大学(高等専門学校を含む。)又はこれと同等と認められる学校を卒業した者、若しくは令和7年3月末日までに卒業する見込みの者
建築	若干名	
電気・機械	若干名	平成2年4月2日以降に生まれた者で、保健師免許を有する者又は令和6年度実施の国家試験で当該免許を取得する見込みの者
保健師	若干名	
社会福祉士	若干名	平成2年4月2日以降に生まれた者で、社会福祉士の免許を有する者又は令和6年度実施の国家試験で当該免許を取得する見込みの者
保育士・幼稚園教諭	若干名	平成7年4月2日以降に生まれた者で、保育士資格及び幼稚園教諭免許を併せ有する者又は令和7年3月末日までに当該資格及び免許の両方を取得する見込みの者

～主食・主菜・副菜を組み合わせよう～

野菜を使った2つの食材でできるお弁当のおかず



1日3食、主食・主菜・副菜をそろえて食べる習慣づくりのきっかけになるよう、また、不足しがちな野菜を簡単においしく食べることができるよう、小中学生を対象に「第18回ぼく・わたしのお料理コンクール」で、野菜を使った2つの食材でできるお弁当のおかずのレシピを募集しました。その中に入賞作品を紹介します。(学年は昨年受賞時)

入賞作品の作り方を掲載したリーフレットは、各保健センターにあります。また、市ウェブサイト、市健康増進課Instagram(右の二次元コード)でもご覧いただけます。



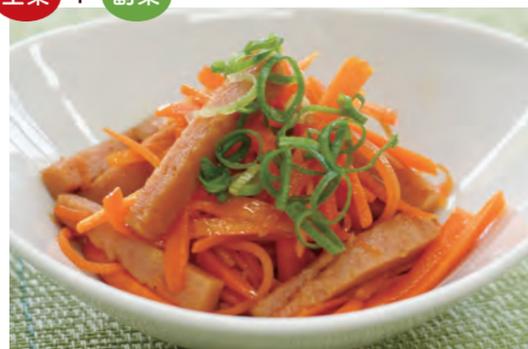
ウェブサイト



Instagram

保健センター ☎ 083-921-2666

主菜 + 副菜



【作り方】

- 1 にんじん、ポークランチョンミートをせん切りにする。
- 2 フライパンにごま油を熱し、にんじんが柔らかくなるまで炒める。
- 3 ポークランチョンミートを加えて軽く炒め、顆粒だしで味付けをし、しょうゆを鍋肌から入れる。
- 4 お皿に盛り付け、ねぎを散らす。



附属山口中1年 きたがわこうせい 北川航成さん考案

パムパム
にんじん PAMPAM



【材料(4人分)】

にんじん……………2本	顆粒だし(和風)…小さじ1
ポークランチョンミート……………1/2缶	しょうゆ……………小さじ1
ごま油……………大さじ1	ねぎ(小口切り)……………ひとつまみ

にんじんは電子レンジにかけておくと、時短になりますよ!

副菜



【作り方】

- 1 小松菜を細かく切って炒める。
- 2 しらす、しそ入りわかめふりかけを加えて炒める。
- 3 味が薄ければ、めんつゆを入れて、さっと混ぜて完成。



大内南小4年 まえだとうや 前田塔哉さん考案

山口のカルシウムたっぷりいため

【材料(4人分)】

小松菜……………1袋
しらす……………30g
しそ入りわかめふりかけ……………大さじ1
めんつゆ……………小さじ1



ごはんとの相性がよく、混ぜておにぎりにするのがオススメです!



圏域の市町におでかけしよう!

※詳細は、各お問い合わせ先へご確認ください。



圏域7市町のイベント情報

美祢 新緑の中国自然歩道 & オカウツポの観察

秋吉台東展望台周辺等でオカウツポなどを観察します。(ウェブサイト申込フォームから要事前申し込み)。

日時 6月9日(日) 9時40分～15時
場所 長者ヶ森駐車場(美東町赤) 集合
☎ 0837-62-0115



▲詳細はこちら

萩 「萩まちじゅう博物館」20周年記念企画展 「再発見・萩の『まち』」

「萩まちじゅう博物館構想」がスタートして20年。江戸時代から大きく変わらない萩の「まち」の魅力を再発見します。
期間 6月16日(日)まで
所 萩博物館(堀内355)
☎ 0838-25-6447



▲詳細はこちら

津和野 国際アンデルセン賞受賞 40年記念展/空想の絵本展

安野光雅が国際アンデルセン賞を受賞して40年の節目を迎える今年、1984年以前の作品を中心に展示し、その画業と作品の魅力をご紹介します。
期間 6月14日(金)～9月11日(水)
所 安野光雅美術館(後田イ60-1)
☎ 0856-72-4155



▲詳細はこちら

山陽小野田 不二輸送機ホール 閉館30周年記念事業 月亭方正スマイル寄席

思わず笑ったり、時には深く考えさせられる落語の世界を、ぜひお楽しみください!
日時 6月27日(木) 19時開演(18時開場)
場所 不二輸送機ホール(JR厚狭駅新幹線口前)
☎ 0836-82-1115



▲詳細はこちら

宇部 ビザールプラント展

ときわミュージアムが保有する珍奇植物を展示します。
期間 6月8日(土)～30日(日)
場所 世界を旅する植物館特別展示室(野中三丁目4-29)
☎ 0836-37-2888



▲詳細はこちら

防府 アジサイまつり

西のアジサイ寺として知られる東大寺別院阿弥陀寺。緑豊かな境内には、山アジサイ、ガクアジサイ、西洋アジサイなど約80種約4,000株のアジサイが植えられ、6月頃には美しく彩ります。
期間 6月1日(土)～30日(日)
所 東大寺別院阿弥陀寺(牟礼1869)
☎ 0835-38-0839



▲詳細はこちら



やまぐちの魅力 再発見

Rediscover Yamaguchi!

vol.2

今、世界的に注目を集める山口市。その魅力を再発見すべく、注目スポットやそこに携わる「人」の声をご紹介します。

☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

#3, Yamaguchi, Japan 52 Places to Go in 2024

国宝瑠璃光寺五重塔「屋根」のひみつ

五重塔の「屋根」は何で作られている?

瓦? わら? いいえ。「樹の皮」で作られています。「檜皮葺(ひわだぶき)」と呼ばれる日本古来の工法で、樹齢80年以上のひのきの樹皮(檜皮)を何層にも重ねて作られる屋根は、軒反りの美しい曲線を描いていることが特徴です。

自然素材ゆえ、定期的に修復工事が必要。瑠璃光寺五重塔の屋根は、建立以来600年近くの間、こうした修復を重ねることで、その美しい姿を今に残しているのです。そして、現在行われているのが、70年ぶりの全面葺き替え工事「令和の大改修」です。

「葺く」とは、屋根面を檜皮で覆っていく技術のこと。不安定な足場の上で、檜皮を丁寧に重ね、片手で竹釘を留めていく、そのすべての工程が職人の手作業で行われています。

今回は、「令和の大改修」に携わる県内唯一の檜皮葺職人さんの思いをお聞きました。



▲檜皮を幾重にも重ねて屋根をつくる

Interview.

檜皮葺職人 ささき まこと 佐々木 真さん

有限会社ひわだや 代表取締役



撮影: 葉子谷梨沙 ▲30~40本ほどの竹釘を口に含んで檜皮を葺く

「変わらないために、変わり続ける」

檜皮葺の技術は、数十年に一度の修復工事などの「現場」において、先代の職人たちから、代々受け継がれてきました。私は、師匠と共に、平成10年の部分葺き替え工事に携わらせていただきましたが、今回の全面葺き替え工事では、前回の仕事を振り返りながら作業を進める中で、当時の師匠の言葉を思い出し、再び教えを受けているような感覚があります。

檜皮葺の工法は、長い歴史の中で完成されているものの、デジタルを活用した現場管理や作業効率化など、工夫の余地があります。変わらず次世代につなぐためにも、一生学び、技を磨き続けたいですね。

また、普段、私たちの手仕事を見ていただく機会は多くはありませんが、今回の工事では現場見学会が開催されました。歴史ある街並みや文化財が大切に残されてきた山口市だからこそ、それらを保護することの価値に共感する人が増えると嬉しいです。



建設工事特設サイト

現場ブログ・ドローン動画 公開中

鉄骨工事から内外装工事へ

着工から1年が経過し、7階建て（地上6階・地下1階）となる鉄骨構造が立ち上がり、各階の床コンクリート工事を終わりました。4月以降、庇（ひさし）、外壁、建具などの外装工事に着手し、今後、下階から内装工事を順次進めていきます。

令和5年度

令和6年度

本庁舎整備推進室

仮設工事

杭工事

基礎工事

鉄骨工事

内外装工事

外構工事

☎ 083-934-4151



イベントカレンダー

6/16 (日)

れきみんファミリーデー

所 歴史民俗資料館

☎ 083-924-7001

毎月第3日曜日は、れきみんファミリーデー！子ども向けギャラリートークや昔のくらしを体験できます。今月のテーマは「昔の室内遊び」。



開催中のイベント

～7/28 (日)

企画展 I

「ダダイスト中世のノート」

所 中原本也記念館

☎ 083-932-6430

中世の詩人としての始まりの姿を追います。



～9/1 (日)

企画展「料亭『祇園菜香亭』を彩ったうつわ展」

所 山口市菜香亭

☎ 083-934-3312

料亭「祇園菜香亭」で使用されていた陶磁器、漆器、お膳等約200点を展示します。宴の席を彩った華やかなうつわの数々をぜひご覧ください。



災害の教訓を防災に活かしていくために

ほたるの幻想的な舞いが初夏の訪れを告げ、今年も梅雨の季節を迎えることとなりました。

近年は、平均気温の上昇などにより、四季の変化が感じづらくなっています。そして、その要因の「地球温暖化」は、異常気象を引き起こす原因の一つとされており、特に梅雨時期には大雨を頻発させ、全国各地に土砂災害や河川の増水・氾濫などをもたらしています。

本市でも、昨年の6月30日から7月1日にかけての大雨により、多くの浸水被害が発生しました。こうした昨今の状況等を踏まえて、本市では今年度、大雨や浸水対策に関する事業を一元的に所管し、全市的な対応を行う「河川治水課」を新たに設置し、雨水排水路の整備や、排水ポンプ設備の増設などの浸水対策を進めています。

いつ、どこで発生するか予測することが難しい災害に備え、避難所の確認や備蓄品の準備など、市民の皆様にも日頃から出来ることを呼びかけ、災害に強いまちづくりを共に進めてまいりたいと思います。

山口市長

伊藤和貴

